

NEWS RELEASE

一般社団法人 日本旧協議会 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-6-6 MIFビル9階 Tel 03-5259-2676(代表) Fax 03-5259-2677 http://www.jira.or.jp 2023年 9月 7日

「資本コストや株価を意識した経営」に取り組む企業が 50%以上

一日本IR協議会会員企業を対象にした調査結果から一

一般社団法人 日本IR協議会(会長:泉谷直木 アサヒグループホールディングス株式会社特別顧問)は、「資本コストや株 価を意識した経営とIR」に関するアンケート調査をテーマに株式を上場している会員企業を対象に実施したアンケート調査の結果を まとめました。

この調査は、2023 年 3 月に東京証券取引所がプライム市場・スタンダード市場上場企業に要請した「資本コストや株価を意識し た経営の実現」について、取り組み状況や情報開示・対話などIR活動の進展をたずねることを目的に実施したものです。調査期間 は 2023 年 5 月 22 日~6 月 22 日で、日本 I R協議会会員企業(674 社。うち上場企業は 598 社)に調査票を送付し、 192 社から有効回答を得ました(上場企業の回答率 31.8%)。主な調査結果は下記のとおりです。

1. 50%以上が「資本コストや株価を意識した経営の実現」に取り組んでいる

「資本コストや株価を意識した経営の実現」に向けて、段階ごとに状況をたずねたところ、「現状分析」(回答企業の 65%) ~ 「計画策定」(同 58%)~「計画開示」(同 54%)~「実行」(同 52%)と、回答企業の 50%以上が取り組みを進めていま す。また、50%以上が24年3月までに取り組みを開示すると回答しています。

2. 85%が ROE を目標として意識している

「取り組みを進めている」と回答した企業に、実際の活動をたずねたところ、「収益性を高めるための施策の実行」(取り組んでいる 企業の 87%) 「資本コストを上回る資本収益性実現に向けた施策の実行」 (同 80%) という回答が多くみられました。 「事業ごと に資本収益性向上の目標設定」は56%という結果でした。目標として意識する指標は「ROE」(同85%)が最も多く、「ROI C | (同 57%) 「株価 | (同 51%) 、「 P B R | (同 41%) 、「株式時価総額 | (同 40%) などを大きく引き離しました。

3. 課題は「計画未達成のリスク」や「アクティブ運用の減少」

取り組みを進めるための課題には「先行きが不透明な状況が続き、計画未達成のリスクも大きい」(回答企業の 50%)ほか、「ア クティブ運用よりもパッシブ運用の割合が高まっている」(同 35%)もあがっています。ROEが8%を下回る企業のなかには、「実行 するためのリソースや体制が整っていない」「投資家と投資家以外のステークホルダーとの間に乖離がある」ことをあげる企業も多くありま した。

4. 重要な経営課題と位置づける企業は 70%以上

こうした取り組みを経営層はどう位置づけているか、優先度を5段階評価してもらったところ、「非常に高い(5)」(回答企業の 42%)、「高い(4)」(同 35%)を合わせ、回答企業の70%以上が重要視しています。

今回の調査結果について、当協議会の佐藤淑子専務理事は「資本コストを上回る資本収益性向上を意識する企業は前向きに 取り組みを進めている。さらに投資家の視点を踏まえた情報開示を進め、対話を企業価値向上につなげる活動に取り組みたい」と語 っています。 *全回答企業の集計結果は、次ページ以降の詳細をご覧ください。

> お問い合わせ先: 一般社団法人 日本 I R協議会 事務局 電話: 03-5259-2676 FAX: 03-5259-2677

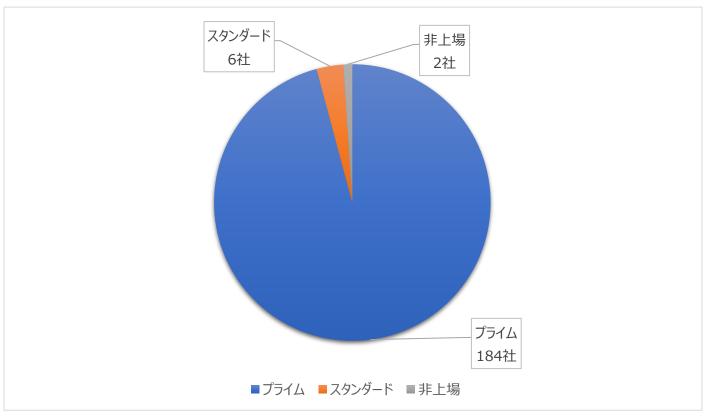
> > 専務理事(首席研究員): 佐藤淑子



NEWS RELEA

一般社団法人 日本IR協議会 〒101-0047 東京都干代田区内神田1-6-6 MIFビル9階 Tel 03-5259-2676(代表) Fax 03-5259-2677 http://www.jira.or.jp 2023 年 9 月 7 日

回答した企業の内訳



※調査は日本 I R協議会会員のうち上場企業を対象にしたが非上場企業からも 2 社回答があったため有効回答に含めている

※参考 回答企業のうち、プライム、スタンダード上場企業 190 社の ROE と PBR の状況

	PBR1 倍以上	PBR1 倍未満
ROE8%以上	60 社	27社
ROE8%未満	30 社	73 社

※ROE: 直近本決算の数値を基準にして算出、PBR: 2023年4月月中平均を採用

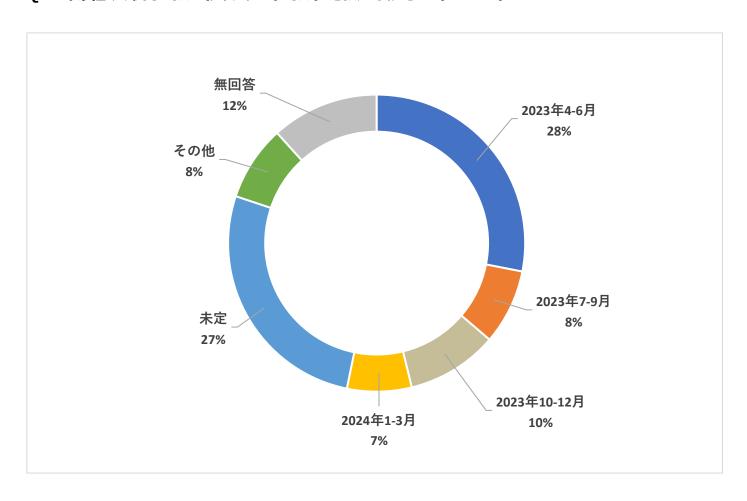


一般社団法人 日本IR協議会 〒101-0047 東京都干代田区内神田1-6-6 MIFビル9階 Tel 03-5259-2676(代表) Fax 03-5259-2677 http://www.jira.or.jp 2023 年 9 月 7 日

Q1 東証が要請した取り組みの進捗、開示または対話の状況についてお聞かせください(n=192)

	「取り組みを進めている」	「開示・対話している」
【現状分析〜資本コストや資本収益性を 取締役会で分析】	65%	38%
【 計画策定 ~目標・計画などを取締役会で策定】	58%	39%
【計画開示〜目標・計画などを投資家に わかりやすく開示】	54%	43%
【実行〜計画にもとづき、資本コストや 株価を意識した経営を推進・対話】	52%	33%

Q2. 取り組みの開示時期(アップデート時期)を教えてください(n=171)

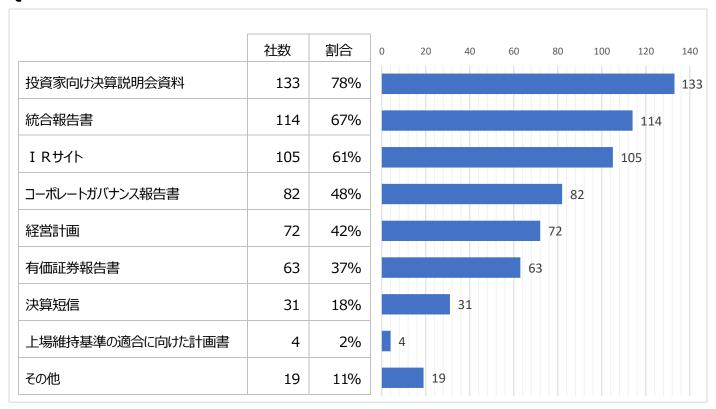




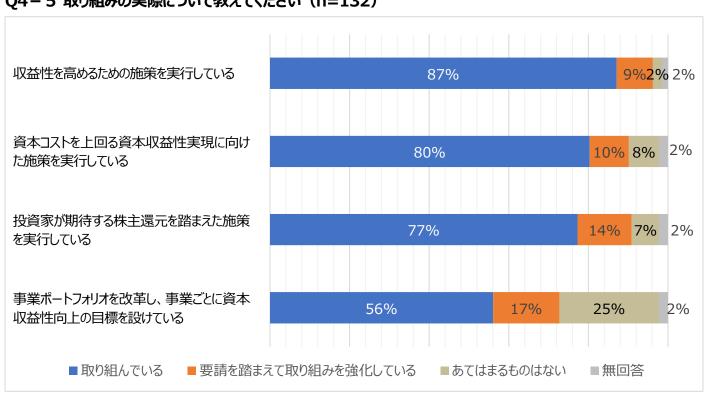
NEWS RE

一般社団法人 日本IR協議会 〒101-0047 東京都干代田区内神田1-6-6 MIFビル9階 Tel 03-5259-2676(代表) Fax 03-5259-2677 http://www.jira.or.jp 2023 年 9 月 7 日

O3. 開示場所・媒体を教えてください (n=171)



Q4-5 取り組みの実際について教えてください(n=132)

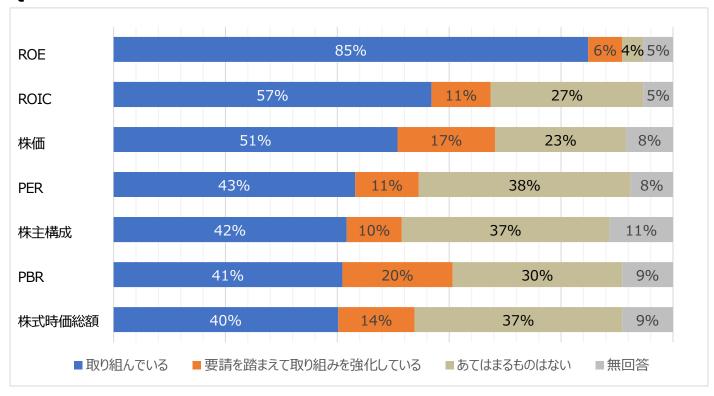




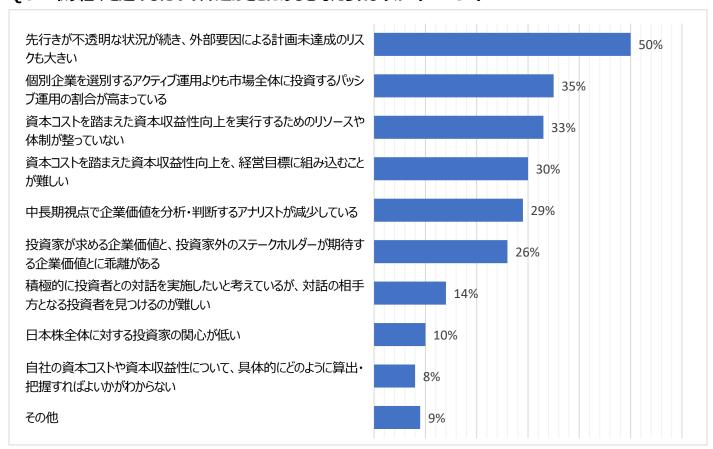
NEWS RE

一般社団法人 日本IR協議会 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-6-6 MIFビル9階 Tel 03-5259-2676(代表) Fax 03-5259-2677 http://www.jira.or.jp 2023 年 9 月 7 日

O6.-7 目標として意識する指標について教えてください(n=132)



Q8. 取り組みを進めるための課題はどこにあると考えられますか(n=192)

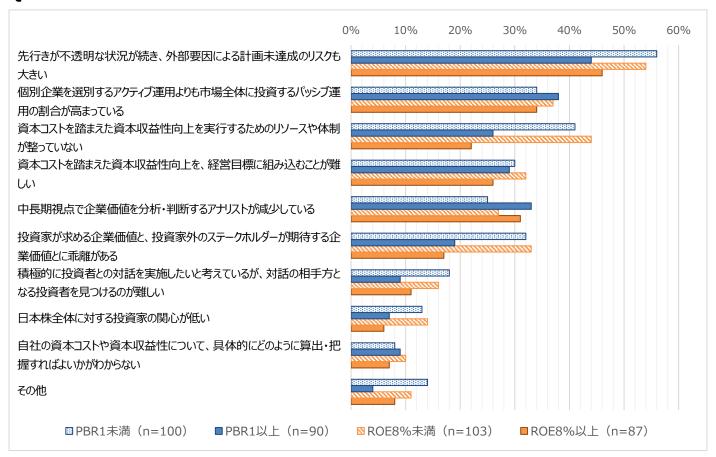




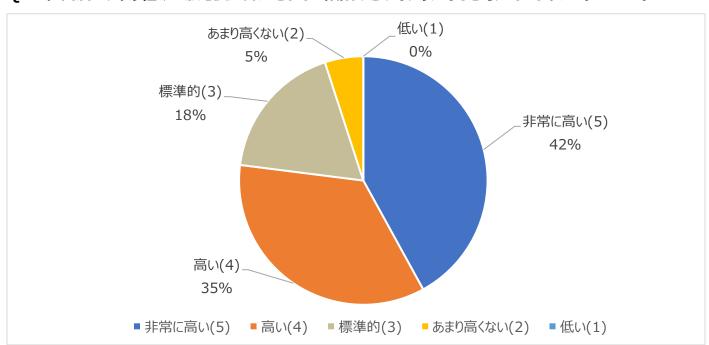
NEWS

一般社団法人 日本IR協議会 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-6-6 MIFビル9階 Tel 03-5259-2676(代表) Fax 03-5259-2677 http://www.jira.or.jp 2023 年 9 月 7 日

O8. 取り組みを進めるための課題はどこにあると考えられますか~ROE、PBR の水準による回答率の差



O9. 経営層は、取り組み全般を優先課題として5段階のどのあたりにあると考えていますか(n=192)



以上